



ホームページは

新しい年を迎えて

桂坂学区自治連合会
会長 桑原尚史

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

2020年はコロナに始まり、

コロナに終わりましたが、

2021年はコロナによる

緊急事態宣言等も

ありましたが、

ウィズ・コロナに対応

した活動ができたように

思います。

桂坂学区自治連合会(以下「自治連」)は、本部は2020年からLINEのグループ同時通話による音声会議を行い、2021年初めからはZOOMを使ってのオンライン会議も行っていました。9月には、16の自治会長、13の各種団体長を含む総勢約40名で行う月例の定例役員会をZOOMオンラインで会議を行いました。それによりコロナの緊急事態宣言が出て、会議中止という選択肢はなくなりました。10月もオンラインで実施し、11月は会場開催としましたが、12月は、コロナは収まっていたものの、主催者、出席者の負担軽減のために、再び、オンライン開催としました。今後は、コロナ禍中であろうとなかろうと、オンライン会議をはじめとしたICT化を推進することが、地域活動を持続可能なものとするために重要であると考えられます。

右記表は、2020年4月以降の桂坂学区内での主な変革事象です。従来に増しての一步踏み込んだ行いによる成果が現れてきています。

桂坂は住宅地として、開発当初から「人間と自然とが共生するまちづくり」が基本テーマの筆頭に掲げられてきました。桂坂には、多くの個性に富んだ素晴らしい公園があり、各自治会や公園愛護会を中心に美化活動がなされてきました。桂坂にとって、せっかくの素晴らしい財産ですので、更なる利活用を検討してまいりたいと思



第一回桂坂学区民文化祭 朗読アンサンブル
京・Genjiによる源氏物語朗読劇の上演の様子

います。特に桂坂公園は規模が大きいだけでなくグレードが高く、桂坂分譲の初期には魅力的なイベントが開発事業者により開催されたこともありました。



京都市内では、宝ヶ池公園利活用推進委員会には岩倉南自治連合会が、新京極公園プロジェクト実行委員会には立誠自治連合会、新京極公園愛護協力会が、それぞれ事業者とともに名を連ね、京都市「公民連携 公園利活用トライアル事業」に関与しています。

住民が力を尽くすことも重要ですが、事業者、行政の力を借りながら、まちづくりを推進することも、桂坂の魅力を増進させる重要な方法だと思われます。

各自治会、各種団体、事業者、学校、施設、そして、行政の皆様のお力を頂戴しながら、桂坂というニュータウンがオールドタウンにならないように、一歩も二歩も踏み込んだ取り組みをしまいたいと思いますので、本年も引き続きよろしくお願ひ申し上げます。桂坂の皆様と一緒に、きつとそれが実現できると、夢を持って活動しております。

変革する桂坂(2020年4月以降)

2020年6月	京都市による桂坂学区の公園・緑道・街路樹・歩道の除草・剪定のスケジュールを、「広報桂坂」に掲載。(翌2021年にも掲載) 空き巣対策の防犯ポスターの各自治会での掲示促進。
9月	「洛西の河川を美しくする会」における桂坂学区による美化清掃活動場所を小畑川沿いから、小畑川の流域河川である「下狩川」沿い(桂坂野鳥遊園の南、大枝中学校のすぐ東)に変更。自治連からの要望による。 「警察官立寄所」プレートを自治会に配布。
10月	各自治会に「空き巣対策の検討アンケート」実施。 各自治会間の「情報交換のためのアンケート」実施。
12月	「広報桂坂」の非自治会員への配布の取りやめ。 桂坂防犯強化週間の実施。(桂坂交通安全・防犯推進委員会と共催)
2021年1月	桂坂に何がいる?「桂坂センター地区の未利用地をどうにかするか」アンケートの集計結果を自治連ホームページにアップ。(桂坂学区自治連合会 消防出張予定地売却問題対策委員会、協力/京都大学工学研究科建築学専攻居住空間学講座)
2月	京都市が、「大人用健康遊具」を「香の花公園」と「桂坂ふれあい公園」に新たに設置。自治連からの要望による。
3月	京都市が、「花の舞公園」に「かまどベンチ」を設置。通常時はベンチとして使用し、災害時などイザという時には、かまどとして使用可能。もくれん自治会からの要望による。
4月	桂坂自治会館玄関ドアをデジタル錠に取り換え、カードキー化。同会館会議室の予約状況を自治連ホームページにアップし、利用申し込みをメール化。
6月	京滋ユアサ電機(株)より自治連に軽トラックが寄贈される。主に桂坂消防分団が使用。
9月	桂坂野鳥遊園東の散策路からの土砂流出問題への抜本的対策(散策路入口の移設と水路グレーチング撤去等)を、土地所有者である京都市社会福祉協議会が実施。自治連ともくれん自治会からの要望による。
10月	第一回桂坂学区民文化祭開催。
11月	各戸回覧の「大枝交番ミニ広報紙」が、自治連本部に一括ではなく、毎月、大枝交番がパトロールカーで各自治会長宅に届けることに変更。自治連からの要望による。 京都市内住宅地で初。にれのき地区で西京桂坂地区計画と京都市地区計画条例により、民泊開設が禁止される。にれのき自治会と自治連からの京都市への要望による。 フォルト(細街路の歩車共存道路の植栽柵)についての学習会開催。桂坂景観まちづくり協議会及び桂坂交通安全・防犯推進委員会との共催。 統一ふれあいクリーンデーにおけるフォルトの除草等についてのアンケートをフォルト隣接宅等に実施。(フォルトがある11自治会中の6自治会) 桂坂防犯強化週間に連動して、カナート桂坂店屋外スペースにて京都府警察音楽隊とカラーガード隊による演奏と演舞を実施。桂坂交通安全・防犯推進委員会主催。

桂坂学区総合防災訓練(オンライン研修)

「災害にも強い地域づくりを目指して～withコロナ時代の地域防災～」

2月13日(日)に予定しておりました桂坂学区総合防災訓練は、再延期し2月20日(日)午前10:00～正午に、オンライン研修として開催させていただくこととなりました。自主防災会役員、自治会役員・班長だけでなく、多くの桂坂住民の皆様にご参加いただきたいと思います。参加される方は、下記の桂坂学区自主防災会本部にメールにてお申込みください。

その際、氏名とお住いの自治会名をお知らせください。Webアクセス方法等をメールにてご案内いたします。

テーマ:「災害にも強い地域づくりを目指して～withコロナ時代の地域防災～」

講師: 佛教大学 専門職キャリアサポートセンター講師 後藤至功先生

後藤先生の西京区総合防災訓練・講演会でのお話しが大変好評であったため、より桂坂学区に即した講演をしていただくことといたしました。

<桂坂学区自主防災会本部メールアドレス kzjisyubouhonbu@gmail.com>

桂坂消防分団 年末特別警戒実施

桂坂消防分団は、12月25日から30日に、毎年恒例の年末特別警戒を実施しました。



分団員の皆様の地域を守る活動に感謝いたします。

12月27日夜には、桂坂消防分団器具庫詰所に、西京区洛西支所、西京消防署、西京消防団の幹部の方々や桂坂学区自治連合会会長、副会長が激励に駆けつけました。



安田淳司西京区洛西担当区長からの激励を受ける
田原昌人分団長をはじめとした桂坂消防分団の方々。

桂坂学区自治連合会 2022年度本部常任役員候補者を募集します

桂坂学区自治連合会の本部常任役員(会長、副会長、会計、事務局長、事務局担当、広報担当)については、規定により、各自治会、各種団体、本部常任役員のいずれから推薦を受けた者を互選し、総会に上程する役員・役職案とすることとなっています。

公募期間を2022年1月31日までといたしますので、よろしく願いいたします。

[連絡先] 桂坂学区自治連合会事務局

メール:kzjichirenjimukyoku@gmail.com

FAX:075-320-2530(自治連・24時間受信可)

ファミリーコンサート中止のご案内

桂坂学区更生保護女性会で3月に予定しておりました、ファミリーコンサートは中止とさせていただきますこととなりました。

次年度の早い時期に、幅広い年齢の方々に楽しめるコンサートを計画し、住民の皆様とお会いできる日を心待ちにしております。

桂坂学区更生保護女性会

桂坂景観まちづくり協議会 2022年度「公募委員」募集のお知らせ

桂坂景観まちづくり協議会では「景観まちづくり」の活動を共にすすめてくださる「公募委員」を毎年募集しています。

委員となっていた方には、よりよい景観を創造するための企画、美しいまちなみ・家なみを守るための指針づくり、建物の新築・リフォーム時の協議、などの活動に参画していただきます。

応募資格は、「①桂坂学区にお住いの方、②桂坂地区に土地や建物を所有されている方、③桂坂地区で事業を営んでおられる方」で、桂坂景観まちづくり協議会の趣旨を理解され、地域景観づくり計画書「桂坂の景観まちづくり」の内容に賛同していただける方です。

(計画書「桂坂の景観まちづくり」はインターネットで、閲覧、ダウンロードができます)



http://kyotokeikan.org/katsurazaka/kyoteikyogikai/keikakusyo_20130710.pdf

募集人数は5名程度。委員の任期は1年(再任可)。

希望される方は、①氏名、②住所、③連絡先電話番号、④メールアドレスまたはFAX番号(ある方)、以上の項目を記入し、メールまたはFAXにて、桂坂景観まちづくり協議会事務局宛で3月12日までにお願ひします。

[事務局]メール:kz.keikan@gmail.com

FAX:075-320-2684

家庭教育講座・講演と集い「心を育てる性教育」が開催されました

12月6日、大枝中学校ランチルームにて、大枝中学校PTA、大枝小学校PTA、桂坂小学校PTA、桂坂学区保護司会、桂坂更生保護女性会、桂坂少年補導委員会、桂坂交通安全・防犯推進委員会の共催により、助産師の味谷ゆかり先生を講師に家庭教育講座・講演と集いが開催されました。

「心を育てる性教育～親として家族としてできることは何でしょう～」をテーマに「①低年齢による妊娠の影響について、②昨今の性に関するモラルについて、③命をはぐくむということ、④親から伝えて欲しい大切なこと」等についてのお話がありました。

今回は、コロナ禍下であり、人数を制限して保護者の参加を主としましたが、テーブルごとのワークショップで真剣な意見交換や質問がなされ、熱を帯びたイベントとなりました。

◆ 編集後記 ◆

新年あけましておめでとうござい
ます。
年末年始は実家
のお隣の県のホテル
で過ごしました。大
きなリゾートホテ
ルでわくわくして
宿泊をしましたが、
ホテルサービスも、
コロナ対策を理由
にし消極的に感じ
られ、従業員との接
触もほとんどあり
ませんでした。
自由に商品を選
べる国に住んでい
るのですから自己責
任には違いありま
せん。ちょっとした
心づくしを感じら
れるエピソードが一
つでもあれば好印
象に転
じた事
でしょう。